どう組 生活発表会

保育所生活の最後の締めくくりの発表会。合奏と創作劇に取り組みました。劇は誰もが知っている有名な「ももたろう」のお話をもとに、アレンジを加えて、ぞう組オリジナルのお話をみんなで考えて作っていきました。考える・思いを出し合う・話し合うという活動を重ねることで、同じ目的に向かう協同的な学びを経験してほしいと思いながら進めていきました。

ぞう組会議 (話し合い活動)

さる・きじ・犬じゃ ない仲間がいたら おもしろいよね?

忍者とか!お姫様も いたらいいなあ。



鬼とは最後に仲良くなれたらいいよね?

仲良くなったら、 最後にみんなでダ ンスとかした!!

まずは、絵本をもとにお話し作り。「ももたろうの仲間になるのは誰にする?」「その仲間は、ももたろうにどんな力をかしてくれる?」「鬼とはどんな戦いをする?」「最後は仲良くなってどんなことする?」など、大まかなストーリーを決めました。

グループ(役)ごとに相談







どの役をするか決まったら、役ごとに相談をしました。◇歌と踊り ◇セリフや動き ◇衣装や道具など、誰かがうまくリードして進むグループもあれば、「ちゃんと考えてくれへん。」と、なかなか進まないグループなど、様々な姿がありました。保育士も一緒に考えていき、少しずつ少しずつ決まっていきました。



こんな踊りに 決まったよ! 見て~。

どんな衣装 にする?



練習する





必要な物を作る



ももたろうの 剣、作ろう。

鬼ヶ島って、 どんなんや

ろう?



背景の絵も、みんなで描きました。



どんな飾りを つけようかな



板を助けに、鬼ヶ島 に行くど!。

発表する





本当は友達がほしいんだ・・。



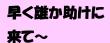
魔法のきびだ んごをあげる よ!



忍法!かくれみの術!!



この剣をあ げるよ!







大成功!!

グループやクラスのみんなで話し合って進めるうちに、バラバラに見えたイメージがひとつになっていきました。『お家の人をびっくりさせたい!』という共通の目的に向かって、毎日練習し、当日は1番の頑張りが見られました。お家の人の拍手や喜ぶ顔が、子どもたちに自信や満足感をもたらせてくれました。 ぞう組みんなの大切な宝物の経験になりました。